

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年5月6日 (2010.5.6)

【公開番号】特開2007-279724(P2007-279724A)
 【公開日】平成19年10月25日 (2007.10.25)
 【年通号数】公開・登録公報2007-041
 【出願番号】特願2007-90293(P2007-90293)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/02 (2006.01)

H 0 1 T 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/02 1 0 1

G 0 3 G 15/02 1 0 2

H 0 1 T 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月23日 (2010.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

誘電体層と、

誘電体層の第 1 面と隣り合うよう配置された第 1 電極と、

その第 1 面が誘電体層の第 2 面と隣り合うよう配置された第 2 電極と、

それぞれその一端が第 2 電極の第 2 面と導電接触している複数個のナノストラクチャと

、

を備える電子写真用帯電装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の電子写真用帯電装置であって、上記複数個のナノストラクチャが、S W N T、M W N T、ロッド、ワイヤ、ホーン、スパイラル若しくはファイバ又はそれらの任意の組合せである電子写真用帯電装置。

【請求項 3】

第 1 及び第 2 電極並びにそれらの間に配置された誘電体層を備え第 2 電極にはそれぞれその第 1 端がその第 2 電極の表面と導電接触するよう複数個のナノストラクチャが設けられている固体式帯電装置を準備するステップと、

第 1 電極と第 2 電極の間に交流電圧を印加するステップと、

上記複数個のナノストラクチャの第 2 端にて複数の帯電種を発生させるステップと、

第 2 電極と向かい合うよう第 2 電極から離して配置されたレセプタ上に帯電種を堆積させることによりそのレセプタを帯電させるステップと、

最終レセプタ電圧と近似的に等しい直流電圧を第 2 電極に印加するステップと、

を有し、電子写真用帯電装置により実行されるレセプタ帯電方法。

【請求項 4】

請求項 4 記載のレセプタ帯電方法であって、第 2 電極に設けられた開口の縁から離れた場所で帯電種が発生することとなるよう、上記複数個のナノストラクチャを第 2 電極の表面に配置するレセプタ帯電方法。